

New Year Concert 2019

Symphonie-Orchester der Volksoper Wien

[曲目 Program]

スッペ: オペレッタ『美しきガラテア』序曲
Franz von Suppé: *Die schöne Galathée* Overture

ヨハン・シュトラウスII世: オペレッタ『ウィーン気質』より「これがなくちゃあ許せない」
Johann Strauss Jr.: "Das eine kann ich nicht verzeihen" from *Wiener Blut*

カールマン: オペレッタ『マリツァ伯爵家令嬢』より「わがウィーンよ、ばくに挨拶を」
Emmerich Kálmán: "Grüß mir mein Wien" from *Gräfin Mariza*

ヨハン・シュトラウスII世: オペレッタ『女王陛下のハンカチーフ』より
ワルツ『南国の薔薇』作品388
Johann Strauss Jr.: "Rosen aus dem Süden," Op. 388
from *Das Spitzentuch der Königin*

ホリク: 「一月一日〜ヨハン・シュトラウス風」
Johannes Holik: *Toshi no Hajime à la Johann Strauss*

オッフエンバック: オペレッタ『天国と地獄』序曲
Jacques Offenbach: *Orpheus in der Unterwelt* Overture

レハール: 「ジュディッタ」より「私の唇は熱いキスをする」
Franz Lehár: "Meine Lippen, sie küssen so heiß" from *Giuditta*

ロンビ: 「シャンパン・ギャロップ」
Hans Christian Lumbye: *Champagnegalop*

ワルトトイフェル: 「エスパーニャ」
Emile Waldteufel: *España*

レハール: オペレッタ『メリー・ウィドウ』より「ときめく心に唇は黙し」
Franz Lehár: "Lippen schweigen, 's flüstern Geigen" from *Die lustige Witwe*

ヨハン・シュトラウスII世: ワルツ『美しく青きドナウ』作品314
Johann Strauss Jr.: *An der schönen, blauen Donau* Waltz, Op. 314

ほか etc...

[プロフィール Biography]

ソプラノ: アナ・マリア・ラビン Ana Maria Labin, Soprano

ルーマニア生まれ。チューリヒ芸術大学在学中にエルンスト・ヘフリガー声楽コンクール優勝、ミラノ・スカラ座『メリー・ウィドウ』(A. フィッシュ指揮) ヴァランシエンス役でデビュー。グラインドボーン音楽祭や、ティーレマン指揮シュターツカペレ・ドレスデンのジルヴェスター・コンサートへの出演など、ヨーロッパを中心に世界各地の劇場、音楽祭で活躍している。



テノール: トーマス・ブロンデル Thomas Blondelle, Tenor

ベルギー生まれ。ベルリン・ドイツ・オペラのメンバーとしてドイツを拠点に精力的に活動する傍ら、ソリストとしても活躍しており、バイエルン州立歌劇場、ウィーン・フォルクスオーパーなどの劇場のほか、BBCプロムスやサイトウキネンにも出演。ベルリン・ドイツ響、パリ管、ニューヨーク・フィルなどオーケストラとの共演も多数。歌手としての活動のほか、作曲家として、また子どものためのオペラ台本作家としても活動している。



指揮: アレクサンダー・ジョエル Alexander Joel, Conductor

ウィーンでピアノおよび指揮法を学ぶ。2001~07年にかけてライン・ドイツ・オペラで第1カベルマイスターを務めたのち、フランドル歌劇場の首席客演指揮者に就任。ロイヤル・オペラ・ハウス、ハンブルク州立歌劇場、ウィーン・フォルクスオーパーなどでオペラを扱っているほか、スイス・ロマン管、BBCフィルなどのオーケストラとも共演。フォルクスオーパーとの日本ツアーでは、満を持しての初登場。



ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 Symphonie-Orchester der Volksoper Wien

ウィーン・フィルと並び世界最高のウィнна・ワルツ、ポルカを聴かせるこの楽団は、ウィーンを代表するオペラ、オペレッタハウスとして1898年に皇帝フランツ・ヨーゼフ即位50年を記念して創設されたウィーン・フォルクスオーパー(国民劇場)のオーケストラ・メンバーにより結成。毎年、お正月の日本にウィーンの薫りを届けてくれる。

バレエ・アンサンブルSVOウィーン Ballett Ensemble SVO Wien

ウィнна・ワルツの研究と継承、および典型的なウィнна・ダンスの保護を目的としてウィーン・フォルクスオーパーを母体に結成されたバレエ団。今回も選りすぐりの2組のペアが、札幌コンサートホールの舞台上に登場する。

野菜たちが歌うおいしい明日を――。



すばらしい演奏会の余韻に浸りながら、豊かで幸せな食卓をお楽しみください。
色とりどりの新鮮な野菜とキューピーが仲良くおいしい食卓を創ります。

愛は食卓にある。

kewpie 

www.kewpie.co.jp